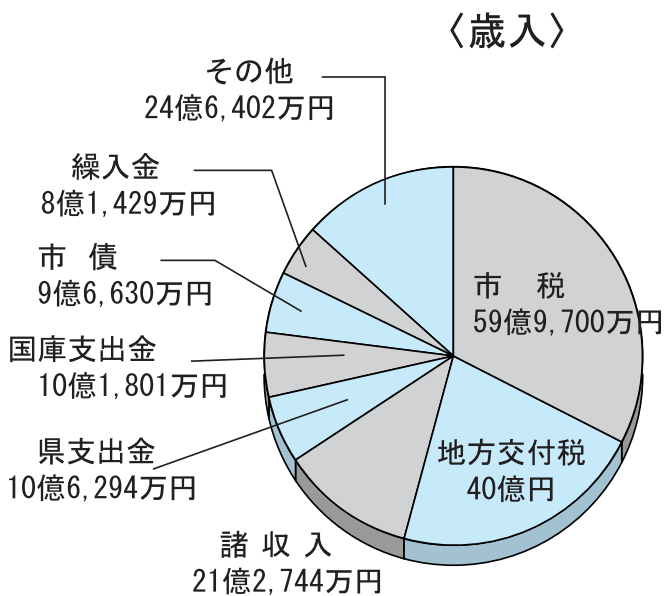


初予算について

平成18年度
当初予算総額

446億2,196万円
(前年度比 0.8%増)



平成18年度当初予算が、市議会3月定例会で議決され、全会計の予算総額は、446億2,196万円となりました。

今年度の予算編成は三位一体の改革等により歳入の大幅な増が期待できず、昨年に引き続き財政再建を主とした、厳しいものとなっていますが、市民生活の基盤整備となる下水道事業を始め、市民が安心して暮らせる快適な都市基盤づくりに取り組むとともに、地域の活性化、少子化への対応、加えて高齢化社会による医療・介護・福祉等に配慮したものとなっています。

企業会計 135億6,655万円
(前年度比 1.9%減)

病院、上下水道など、企業経営という観点を取り入れた会計

会計名	予算額
水道事業会計	20億4,649万円
下水道事業会計	48億5,355万円
病院事業会計	64億9,829万円
農業共済事業会計	1億6,822万円

特別会計 126億541万円
(前年度比 3.2%増)

介護保険や国民健康保険など特定の事業に限り、一般会計とは区別した会計

会計名	予算額
有線放送電話特別会計	4,314万円
国民健康保険特別会計	47億8,800万円
介護保険特別会計	30億3,200万円
老人保健医療特別会計	47億2,877万円
公園墓地整備事業特別会計	1,350万円